

推薦入学者選抜について

[参考 令和7年度入試(令和7年2月実施)から]

○検査内容(実技について)

(1) 実技検査 (個別検査) 受検者は、次のア、イ、ウのいずれかを選択する。

ア 声楽を選択する者

- a 自由曲歌唱(約3分)
 - ・ 本校教諭がピアノで伴奏し、受検者は暗譜で歌唱する。また、移調を認める。
 - ・ 曲名等については、受検曲票に記入し、出願時に楽譜とともに提出する。
- b 課題曲視唱(約1分)
 - ・ F. ヴェルナー著 全訳 コールユーブンゲン「No.19(f)」、「No.27(d)」、「No.31(a)」の中から、1曲を検査の際に検査官が指定。

イ 器楽(ピアノ)を選択する者

- a 選択曲演奏(約3分)
 - ・ 下記の1, 2, 3, 4の選択曲群より任意の1曲を、繰り返しなしで暗譜で演奏する。
 - 1. ハイドン(Haydn.F.J) ソナタより第1楽章(ただし Hob.XVI:35は除く)
 - 2. モーツァルト(Mozart.W.A) ソナタより第1楽章(ただし下記の3曲を除く)
K.282 変ホ長調、K.331 イ長調、K.545 ハ長調
 - 3. ベートーヴェン(Beethoven.L.V) ソナタより Op.2 No.1 から Op.90 までの第1楽章(ただし下記の6曲を除く)
Op.13 ハ短調、Op.26 変イ長調、Op.27 No.1 変ホ長調
Op.27 No.2 嬰ハ短調、Op.49 No.1 ト短調、Op.49 No.2 ト長調
 - 4. シューベルト(Schubert.F.P)、メンデルスゾーン(Mendelssohn.F)、
ショパン(Chopin.F)、リスト(Liszt.F)、シューマン(Schumann.R.A)、
ブラームス(Brahms.J) のピアノ作品
 - ・ 曲名等については、受検曲票に記入し、出願時に提出する。楽譜の提出は不要。
- b 課題曲視唱(約1分)
 - ・ アのbに準ずる。

ウ 器楽(ピアノ以外)を選択する者

- a 自由曲演奏(約3分)
 - ・ 繰り返しなしで、無伴奏、暗譜で演奏する。
 - ・ 曲名等については、受検曲票に記入し、出願時に楽譜とともに提出する。
- b 課題曲視唱(約1分)
 - ・ アのbに準ずる。